

東京トレッキングクラブ

T. T. C. 会 報 2014年 7 月号

会長：飯田隆一

<http://www.tokyo-trekking-club.jp/>

《 7 月の山行計画 》

No. 3,080 中群山～田和尾根～大羽根山 L 五十嵐知也

7月5日(土) 7:46 高尾発河口湖行=8:08 上野原8:28 発バス=9:00
初戸 9:10 歩き出し-1時間 10分中群山-20分田和-1時間 45分田和峠-1
時間大羽根山-55分浅間尾根登山口バス停=30分武蔵五日市

歩程：5時間10分+1時間……6時間10分 15:20 バス停に着く。

地図：2.5万図“猪丸” 昭文社“奥多摩”

費用：約3,000円

申し込み：前日までにSMSメール、又は電話でリーダーへ。

No. 3,081 高麗川ふるさと遊歩道 L 中神琳枝

高麗川の中流に位置する坂戸清流を歩く。歴史にふれ自然をのんびりウォーク。

7月6日(日) 8:15 池袋発東武東上線急行森林公園行=9:00 坂戸9:05
越生行=9:14 川角 9:25 歩き出し-20分多和田橋-20分滝不動-10分諏訪
神社-35分森戸橋-35分万年橋-10分若宮橋-35分浅羽ビオトープ-30分高麗
川右岸環境側帯-30分北坂戸

歩程：3時間45分+1時間35分……5時間20分 14:45 北坂戸駅に着く。

地図：2.5万図“越生、川越北部”

費用：約1,250円(池袋往復)

申し込み：7月4日(金)までに葉書又は電話でリーダーへ。

No. 3,082 三岩岳・窓明山 L 山田広子

7月12日(土) 7:10 浅草発東武線急行会津田島行=10:21 会津高原尾瀬口
11:05 発バス沼山峠行=12:18 小豆温泉 12:30 歩き出し-25分黒桧沢-1時間
15分ブナ平(旧道分岐)-1時間40分避難小屋(泊)

歩程: 3時間20分+1時間……4時間20分 16:50 避難小屋に着く。水は旧道手前の枝沢で汲みます。

7月13日(日) 5:40 歩き出し-40分三岩岳-30分避難小屋-1時間10分窓
明山-1時間10分避難小屋・荷造り後10:20 出発-1時間10分沢道分岐・旧道
へ-1時間10分保太橋-10分小豆温泉バス停

歩程: 6時間+1時間30分……7時間30分 13:10 小豆温泉着。入浴後
15:02 発バスで会津高原尾瀬口駅へ。

地図: 2.5万図“桧枝岐、内川”

費用: 約9,000円

申し込み: 7月10日(木)までにTEL、FAXでリーダーへ。

備考: サブザック、避難小屋装備一式。2010年9月の会山行に私は参加できなかったの、それを参考にして歩きたいと思います。

No. 3, 083 風吹大池と風吹岳-蓮華温泉 <C> L 阪本弘二

白馬連峰のはずれにある大池を散策してゆっくりと温泉に入ります。

7月19日(土) 7:28 東京発長野新幹線あさま「505」=8:49 長野9:10
拇池高原行バス=10:40 拇池高原 ゴンドラ・ロープウェイ 拇池平12:00 歩き
出し-1時間20分天狗原-2時間20分風吹山荘泊 一泊二食¥7,800 TEL
090-4531-0448 ・0261-85-1465

歩程: 3時間40分+1時間……4時間40分 16:40 風吹山荘に着く。

7月20日(日) 8:00 歩き出し-1時間風吹大池一周-2時間30分風吹大池
入口-30分蓮華温泉泊 一泊二食¥9,000 TEL 090-2524-7237 ・0255-52-1063

歩程: 4時間+1時間30分……5時間30分 13:30 蓮華温泉に着く。時間つ
ぶしに附近散策する。

7月21日(月) 蓮華温泉発バスで糸魚川へ。

地図: 2.5万図“雨中、富山” 昭文社“白馬岳”

費用: 約40,000円

申し込み: 7月7日(月)までにハガキ・TEL・FAXでリーダー。

備考: 日本秘湯の会スタンプ帳をお持ちの方は忘れないように。新ハイ No682
参照。

No. 3, 084 行者岳から唐梨子山 L 高橋輝男

【禪頂行者みち】を歩きます。

7月20日(日) 7:10 浅草発日光・会津田島行＝8:46 新鹿沼9:11 バス＝10:03 古峰原神社 10:10 歩き出し－45分古峰ヶ原峠登り口－45分古峰ヶ原峠－1時間 行者岳(1328.7m)－1時間30分唐梨子山(1351m)－20分ハガタテ平(1281m)－50分古峰原林道－40分古峰原神社

歩程：5時間50分＋1時間……6時間50分 17:00 古峰原神社に着く。17:15 バスで新鹿沼駅へ。

地図：2.5万図 “古峰原、足尾、日光南部” 昭文社 “日光”

費用：約3,500円

申し込み：7月18日(金)までにリーダーへ。

備考：

No. 3,085 越後三山 <A>

L 飯田隆一

7月27日(日) 上野発6:26 高崎行＝8:15 高崎8:24＝8:24 水上9:47＝10:50 六日町＝タクシー約25分八海スキー場＝ゴンドラ10分山頂駅 12:00 歩き出し－40分四合目半出合－50分女人堂－1時間千本松小屋(泊) 1泊2食 6,500円(素泊まりも可2,000円) TEL 090-2307-2067

歩程：2時間30分＋1時間……3時間30分 15:30 小屋に着く。

7月28日(月) 5:00 歩き出し－1時間大日岳－1時間20分五竜岳－2時間 荒山－1時間オカメノゾキ－2時間30分御月山－1時間40分中ノ岳避難小屋(泊)

歩程：9時間30分＋2時間……11時間30分 16:30 避難小屋に着く。

7月29日(火) 5:30 歩き出し－1時間30分檜廊下－1時間天狗平－1時間40分駒ヶ岳－1時間30分小倉山－1時間10分道行山－1時間30分湧水－30分湖山荘(泊)

歩程：8時間50分＋1時間50分……10時間40分 16時10分湖山荘に着く。
湖山荘 TEL 025-795-2226 9,400円/人

7月30日(水) 解散

地図：2.5万図 “八海山、奥只見湖” 昭文社 “越後三山”

費用：約30,000円

申し込み：7月20日(日)までに葉書、電話、FAX、携帯SMSでリーダーへ。

備考：避難小屋装備一式、水は御月山の先の水場で汲む予定ですが、汲めない場合は最初から水を持参ください。尚、天候の状態によっては日程を前後します。

《 山行報告 》

No. 3, 062 矢切り～里見公園 花見ウォーク

パーティ：大島、中神、吉原、菊池、阪本、荒、河野／高橋(輝)、松井、峯原、
L大塚 計11名

4月1日(火)晴。京成線柴又より帝釈天の参道にて各々草団子を求め題経寺の境内を通り江戸川の土手を矢切りの渡しの船着き場へ。今日は平日で観光客も少なく即、乗船出来ました。前日は強風の為運休していたのが嘘のように静かな流れで最初から最後まで手こぎで渡れました。ネギ畑の中を野菊の小道を揚げひばりの囀りを聞きながら野菊の墓文学碑へ。満開の桜の下にて提供頂いた草団子をいただき花より団子。

矢喰村庚申塚、矢切駅前を経てじゅん菜池緑地にて昼食。国府台緑地の林を抜け里見公園へ明戸古墳の石棺等を見た後、解散しました。解散後希望者により小宴会をしました。

今年は桜の満開に当りお花見日和でした。(予定コースが一部変更になりました。)

柴又駅 10:15 歩き出しー矢切の渡しー10:40ー野菊の墓文学碑 11:25ー庚申塚
11:50ー矢切駅 12:00ーじゅん菜池緑地 12:10 (昼食)ー国府台緑地 13:10ー里見公園
13:30 (大塚 記)

No. 3, 063 角田山 <C>

パーティ：吉原、瀬川、菊池、石井、阪本、森戸／L阪本 計7名

4月5日(土)曇。予定通り弥彦駅に着き自由散策にする。昼食を食べに行く組と弥彦神社、ロープウェイで山に上がる組にわかれそれぞれに楽しんで 15:30 弥彦駅に集まり今宵の宿寿館へ。今日の天気は雷、ヒョウ、雨、晴等々めまぐるしく変わる天気でした。夕方角田浜からの夕日がきれいでした。

4月6日(日)朝のうちは晴れていたが、くもゆきが怪しくなり出発を30分早めた。海沿いの舗装道路を小浜コース登山口へ。ここから山道になり急登の尾根が続くゆるやかになると登山道の両側はカタクリの大群落が続く、カタクリ、キクザキイチゲ等の花を楽しみながら角田山の頂上に着くと登山者がいっぱいいた。さすが花の山だ。頂上で早めの昼食をすませ宮の前コースをくだった。急な下りが続くが道の両側にはカタクリが。尾根がゆるやかになるとオオミスミソウが多くなり写真タイム。神社への道を左に見て宮ノ前登山口へ。車の通る舗装道路を角田浜へ。帰り支度をして寿館の車で弥彦駅まで送ってもらい解散して帰路についた。両日とも風の強い寒い日でした。

寿館歩き出し 8:30ー小浜コース登山口 8:50ー10:40 角田山 (10:40～11:20

No. 3, 064 多摩丘陵・大栗川からからきだの道

雨天予報の為中止しました。

No. 3, 065 鉄五郎新道～御岳山～大檜峠～鳩ノ巣 < B >

パーティ：菊地、河野、持田、村田、南出、斉藤、下山(体験) / 松井、L 山田(広) 計 9 名

4月10日(木) 晴。古里駅から鳩ノ巣方向へ10分程歩き、消防団車庫の脇を左へ入る。橋を渡り左へゆるく登りT字路を右へ300m程で登山口。道標有。小さな橋を渡り、尾根を巻き、金比羅神社着。ヒカゲツツジとバトレスを見ていると、榊木を持った神主と氏子が上って来ました。今日がお祭りとの事、遅れていた一人がここで合流。

イワウチワが次々と咲いていてかわいらしい。ビジターセンター内でお昼を取り、一人解散。ロックガーデンには雪がまだ1mもあるそうです。大檜峠へは集落の馬場家御師住宅(茅ぶきの古い家)の脇を右へ入るのですが、ルート崩壊で通行止になっていました。馬場家の近くでカタクリとキクザキイチゲの群落がありました。大塚山へ戻り、丹三郎尾根を下りました。車道に出てすぐの右下に白とピンクの桃があり、うっとりするほどの美しさでした。青梅駅よりすぐの梅岩寺で枝垂桜の古木も見学。花を求めての計画でしたが、期待以上、花づくしの楽しい一日でした。

古里駅 8:05 歩き出しー登山口 8:30ー金比羅神社 9:10～35ー広沢山 10:40～50ー大塚山 11:10ービジターセンター 11:30～12:00ー大塚山 12:50ー登山口 14:15ー古里駅 14:40 (山田(広) 記)

No. 3, 066 総会と懇親山行

4月13日(日) 場所：沢井「ままごと屋」

Aコース：高峰(755m) 北尾根から築瀬尾根

パーティ：北原、菊地、荒、河野、神戸、堅田、安部 / 新井田、阪本 松井、峯原、大塚、山本、虹、五十嵐、L高橋(輝) 計 16 名

サブリーダーを神戸さん、新井田さんにお願ひしました。

御嶽駅より見えた伐採で荒れ果てた崩壊地、その急斜面の登りには慎重な一歩を強いられた。樹間から日ノ出山、御嶽山などを見て高峰に。築瀬尾根分岐には新しい道標が有り、軍畑方面と記されている。巡視路を歩き、583m点には気が付

かずに送電鉄塔に着いてしまった。巡視路から 362m 点の尾根に入る。一部問題地点は有ったが、予定通りに 362m 点を踏んで吉野街道に出て会場へ。

御嶽駅 8:40－558m 点 9:50－高峰 10:25～40－送電鉄塔 11:10－362m 点 11:40
－会場 12:10 (高橋(輝)記)

B コース：御岳溪谷道

パーティ：吉原、松永、阪本／斉藤、L 飯田 計 5 名

10:00 川井駅から歩き出す。車道を歩きたくないので奥多摩大橋を渡ってみたが河原へ降りる道しかないので、やむを得ず大橋を戻った。この間 20 分のロス。御岳美術館までは車道あるきだが案外ここも歩いている人が多い。やっと溪谷道に入り一安心。御岳美術館は高村光太郎、ロダン、岸田劉生等の作品を展示してあり入場料は 500 円でシニアは 100 引き。ニリンソウの群落を見たりヒカリゴケを見たり釣り人の傍で釣りを見たりでのんびり歩き御嶽駅に着く。ひと駅乗り会場へ到着。

川井駅 10:00－御岳美術館 10:55－御嶽駅 11:40 (飯田 記)

C コース：直行 山口／畑石、見目、 計 3 名

総会：

- 1) 2013 年度収支決算書報告 (飯田) 同会計監査報告 (吉原)
- 2) 2014 年度会計予算説明 (飯田)
- 3) 新役員の提案 見目定雄、五十嵐知也の新任、リーダー役員を退任する畑石慶輝を会計監査に、吉原幸子を会計監査役員からの退任を提案 (飯田)
以上 3 提案は拍手をもって承認されました。
- 4) 今年度より従来方式の A, B, C 山行に加えてより軽いウォーキング方式の計画を導入することを説明 (飯田)
- 5) 長年、会の発展に尽くされた長竿 聰さんよりの退会申し出に対し名誉会員に推薦したのだが固辞されたことを説明 (飯田)
- 6) 忘年山行については今までとは少し方法を変えて実地したい旨を説明 (飯田)

以上で総会は終了し懇親会に移った。途中で新しくリーダーとなられた見目、五十嵐さんの挨拶がありました。大塚さんの乾杯の音頭で始まり、友好を深め神戸さんの締めで終了。

No. 3, 067 今倉山北尾根 < B >

パーティ：河野、神戸、持田、山田(広)、飯島、下山(初参加)／阪本、松井、五十嵐、L 飯田 計 10 名

4月19日(土)曇。禾生からタクシーで梨木橋迄行き8:50歩き出す。地元の人に聞くと道が2年前の台風で荒れているとのこと。橋を渡った最初から荒れていて一寸まごついた。沢筋を鞍部(710m)まで行く予定だが倒木が多くあまりにも歩きづらい。そこで左側の尾根に強引に登り四つん這いの急登をすることになった。やっと760mのピークに着くまでに1時間もかかってしまった。気温が低いのに汗びっしょりになった。所々にある熊の糞を踏まない様に歩く。尾根をたどり、小さいピークをいくつか越え棚沢ノ頭から猿焼山東峰に着いた。希望者は三角点のある西峰を往復(約10分)。あちこちで満開のミツバツツジが目を楽しませてくれた。エビラ沢ノ頭の手前のピークで前を歩く9名のパーティが忘れたカメラを拾い、取りに来た人に渡す。エビラ沢ノ頭で休憩し直角に曲がって南下する。バラシマノ頭に着くと前のパーティが食事を終えた所で我々もここで昼食。西ヶ原ノ台地の下を通り急登となった。今倉山西峰(旧山名:御座入山)の20m西よりの登山道に出た。一般登山道なので良い道である。荷物を置いて今倉山を往復。皆さんの了解を得て道坂トンネルに下りないで二十六夜山に向かう。赤岩を通り二十六夜山に着いたときは既に15:50。帰りのタクシーの予約をし、下山開始。1,014mピークの手前で右のジグザグコースに入り潤れた沢を通り矢名沢に出た。左岸から右岸に渡り道路に出た所で再度タクシー会社に電話をし、戸沢でタクシーに乗り都留市駅に出て解散。今日は強行軍であった。天気予報では晴の筈であったが一日中雲が厚く垂れ込め周囲の山は殆ど見えなかった。市の沢、中ノ沢を始め多くの沢にはまだたっぷり雪が残っていた。

梨木橋歩き出し8:50-760m p 9:55-棚沢の頭 10:05-猿焼山東峰 10:20-エビラ沢ノ頭 11:30-パラジマの頭 12:15~45-西ノ原ノ台地下 13:15-今倉山西峰 14:00-東峰 14:15-赤岩 15:00-二十六夜山 15:50-戸沢 17:15

(飯田 記)

No. 3, 068 馬頭刈尾根縦走 < B >

パーティ:北原、菊地、持田、堅田、山田(広)、飯島、森戸、下山/阪本、L河野 計10名

4月27日(日)晴。御嶽駅よりバス、ケーブルを利用し、9:00歩き出す。芥場峠で休憩。斜面にカタクリが咲いていました。途中のロックガーデンにはまだ残雪もあり、新緑、山桜を楽しみ、大岳神社で再び休憩。馬頭刈尾根に入り、やっと静かな尾根を楽しむことが出来ました。富士見台で昼食、つづら岩ではロッククライミングの掛け声が聞こえました。鶴脚山、馬頭刈山の途中でイワウチワに出合い、歓声。又イカリソウにも出合いました。高明神社跡を経て下りは瀬音の湯までの予定でしたが、たっぷり歩いたので皆さんの承諾を得て、近い方へ

と軍道へ出ました。沢沿いに思いがけずニリンソウの群落に出合い再び歓声。

ケーブル上歩き出し 9 : 00 - 芥場峠 10 : 00 ~ 10 - 大岳神社 10 : 40 ~ 50 - 富士見台 11 : 30 ~ 12 : 00 - 鶴脚山 13 : 10 ~ 20 - 馬頭刈山 13 : 40 ~ 50 - 高明山 14 : 10 - 高明神社跡 14 : 30 - 軍道バス停 15 : 25 - 十里木バス停 15 : 50 解散。五日市駅行のバスに乗車。
(河野 記)

《 お 知 ら せ 》

☆ 8月の山行予告

8月上旬 朝日連峰 三面から天狗角力取山 <A> L飯田隆一
8月19日(夜) ~ 22日(金) 劔岳~立山 <A> L五十嵐知也
8月下旬 月山~肘折温泉 <A> L阪本弘二

☆ 次の方が入会しました。

No. 564 下山純子

☆ スポーツ安全保険について 担当 大塚 康彦

下記40名の加入手続きを完了しました。

五十嵐智也、石川博康、高場正明、川井文代、森戸ふみ、新井田晴義、松永道子、佐藤ツヤ子、大塚康彦、阪本弘二、阪本操子、佐近よし、高橋輝男、山田広子、河野良子、瀬川仁子、飯田隆一、畑石慶輝、中神珠枝、斎藤邦江、山本武、菊地玉記、吉原幸子、松本知子、飯島正子、堅田秀子、福島 壽、石田里千代、木原良枝、北原淳子、山口布美子、荒サトコ、虹 紅輝、峯原秀夫、古屋光代、安部友里、持田ヒデ子、森田俊子、久保田ゆかり、佐藤美春
平成25年度の山行では無事故でした。26年度も事故無く元気で参加しましょう。

☆ 7月の役員会は7月2日(水)代々木区民会館18:00~20:00です。

☆ 8月の山行計画及び山行報告を5月31日(土)までに飯田まで提出して下さい。